

令和4年度 第1回
玉川大学倫理審査委員会議事録

記録：木目田

1. 日 時 令和4年12月8日（木）10:00～11:00
2. 場 所 Web会議
3. 出席者 (委 員) 坂上雅道、須原哲也、加藤淳子、尾崎紀夫、山口真美、
鮫島和行、松田哲也
(事務局) 木目田一幸
欠席者 (委 員) 笠井清登、松元健二、庭野裕恵、野瀬佳浩、長谷部啓
(事務局) 小野口直喜、坂巻早苗

4. 審議事項

(1) 新規倫理審査（ヒアリング審査）について

委員長より資料に基づき、新規申請1件に対してヒアリング審査を行った。

審議の結果、申請のあった1件の研究計画については、条件付承認とし、学長に上申することとした。※詳細は別紙

<別紙>

<新規申請（通常審査）>

TRE22-0032 条件付承認

以下の対応をもって、承認とする。

1. 社会経済的地位という言葉、職業や世帯所得の相違、世帯所得の多様性や相違等、適切な言葉に修正すること。
2. 共同研究者の倫理講習修了証および倫理審査委員会審査結果が未提出のため、対応すること。
3. 実際に使用するアンケートを提出すること。
4. 本実験の科学的妥当性を記載すること。
5. 科学的意義、社会的意義、アロー（一般化可能性）について、具体的に記載すること。
6. 本実験を行うにあたり、今まで分かっていること、実験から何を知りたいかについて明記すること。
7. 1セッションあたりのおおよその時間及び最大時間を明記すること。
8. 飲食摂取制限に関する本学のガイドラインを参考に実験概要に追記すること。
9. チョコレートについて、どのようなチョコレートが具体的に記載すること。
10. 被験者が摂食障害かを確認するため、身長・体重・BMI等の指標を明記すること。
11. 健康被害を生じさせないためにも、チョコレートの限度を設けること。
12. 実験の止め方について具体的に記載すること。

以 上